

コルザ

コルザはフランス語で「菜の花」

2017
8 月号
No. 385



目次

特集	2・12
第41回通常総代会 定款	
ミニ特集	13
デポーおたかの森	
活動ファイル	14・15
シャボン玉フォーラム in 長野 自生 GM ナタネ調査活動	
ブロック活動ファイル	16・17
こども食堂に参加して 直伝でおうちカフェ 東京カレント交流会 美勢商事交流会 おいしい春のつどい 納得!安心おやつ	
千葉グループ & JFSA お知らせ	18・21
生活クラブ風の村 W.Co NPO クラブ VAIC-CCI アーシアン JFSA	
イベント・情報	22
夢風ニュース / 申込書	23
8月のデポー	24

サステイナブルなひと、 生活クラブ



生活クラブ虹の街本部とデポー真砂 (右1階)

組合員の皆さんに6月理事会の報告をします。

1. 2012年度から継続している子どもたちの甲状腺検査活動について、2017年度は100人の実参加を目標に、2014年から2016年の検査活動に参加した組合員に継続参加を呼びかけると共に、新たな組合員活動層に参加を呼びかけます。実施期間は

5月の組織報告 総供給高 678,756,656 円

総組合員数 40,650人 (班 5,327人 個別 20,018人 デポー 10,715人 経済共済 4,590人)

10月2日～12月末までの3ヵ月間とします。

2. 今後のエネルギーのあり方について考え、電気の共同購入契約2017年度目標500件の達成を目標とし、「日本と再生」の自主上映会を9月29日(金)茜浜ホールで開催します。

3. こども食堂基金の2017年度第2回助成は、立上げと運営への助成として申請があった5団体に348,300円を助成します。

発行 / 生活クラブ虹の街 発行責任者 / 木村庸子 編集 / 組織部

〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 tel: 043-278-7671 fax: 043-279-7490

★本紙は古紙再生紙、ベジタブルインキを使用。

<http://chiba.seikatsuclub.coop/> →



虹の街 Facebook は
こちらから →



本部 043・278・7671/センター柏 04・7134・3801/センター千葉 043・278・7629/センター佐倉 043・461・7868/
センター松戸 047・385・4646/センター市原 0436・60・1583/センターベイ 047・379・1540/デポー真砂 043・278・0112/
デポーみつわ台 043・287・2414/デポー新松戸 047・348・1210/デポー大津ヶ丘 04・7191・7359/
デポー松葉町 04・7134・0697/デポー浦安 047・353・0135/デポー木刈 0476・40・6811/デポー園生 043・290・0090/

第 41 回通常総代会報告



6月22日、船橋市勤労市民センターにおいて第41回通常総代会が開催されました。総代会は、1年に1度開催される生活クラブ生協の最高意思決定機関です。総代会に提案される議案は、おおぜいの組合員の意見を聞き、さまざまな会議で議論を重ねてつくられたものです。それを総代会で、組合員の代表である総代が参加して決定し、理事会が責任を持って執行しています。2017年度の総代の定数は200人としています。

昨年度の活動報告や今年度の活動方針、第11次中期計画等の提案について、活発に質問や意見が発言されました。10時から始まった総代会は、賛成多数で全議案が可決され、12時54分に終了しました。

第1号議案 2016年度を振り返り活動報告

提案：中井孝子^{あつこ}副理事長

● 40周年記念事業

- ・2016年度は、「ありがとう40年！つなげよう サステイナブルな未来」を掲げ、さまざまな40周年記念事業に取り組みました。多くの組合員同士の出会いや多様な団体との交流がありました。また、40年の活動の歴史を再確認したことで、持続可能な社会に向け生活クラブ運動を広げることの意義を確認しました。
- ・2016年10月2日「ありがとう！40年 未来へつなげよう 虹いろセレモニー」加入40年組合員表彰する会。
- ・2016年11月21日「生活クラブ40周年記念 虹いろフェスタ」幕張メッセ国際展示場。4,074人参加、55人加入。
- ・2017年1月21日「生活クラブ千葉40周年記念式典」東京ベイ幕張ホール。246人参加。同日、後半は生活クラブ千葉グループ協議会10周年祝賀パーティ。
- ・40周年記念消費材および記念グッズの開発。ブロックでは、11生産者と17アイテム。本部は、3生産者10アイテムを取り組みました。

● 共同購入事業政策

- ・2016年度の加入数は、3,720人で、751人の純増となりました。システムが変わり2年目を迎え、さらに便利になった生活クラブを広く知らせることで、友人紹

介や問い合わせ加入に繋がりました。

- ・拡大重点エリアを継続して、柏ブロックの「つくばエクスプレス沿線」とし、レイト便を継続して導入し拡大に繋がりました。

- ・市原ブロックの君津市で新規個配展開を行い、131人の加入で目標を達成しました。

- ・2015年秋に実施した生活クラブ連合会拡大パッケージ生産者コラボ企画の内容を参考に、上半期は単協独自で8企画を開催し、加入47人、下期7企画で加入56人でした。

- ・利用結集活動について、新規加入者の世帯あたり利用額が低下傾向にあるため、フォロー活動を徹底することで、利用の定着をはかる必要があります。

- ・ビジョンフードの利用結集について、米の予約は依然厳しい。牛乳は10月にノンホモがデビューし利用・予約共に伸張。鶏卵は、2017年3月に旭市で高病原性鳥インフルエンザが発生しましたが、幸いにもその影響はなく、利用・予約共に伸びています。

- ・9月2日にデポー真砂がリニューアルオープンしました。4月期首1,539人から期末までに1,700人に拡大し、計画を超過達成しました。併設の地域交流スペース渚では、こども食堂の開設などが始まりました。

- ・デポー浦安は、リニューアル委員会を立ち上げて活動し、7月7日にリニューアルオープンします。

- ・おたかの森新規デポーは、3月に建設委員会を立ち上げ、4月から本格的な拡大活動に取り組んでいます。

- ・2016年上期にエコロ制度見直しプロジェクトを立ち上げ、「生活支援のケアの充実」「今後の内部の福祉事業の展開を見据えたしくみづくり」の議論を行い、9月に答申、具体的な作業をすすめました。

● 環境政策

- ・「さようなら原発1000万人署名活動は、2015年度までに38,090筆、2016年度は新たに1,160筆が集まり、継続して脱原発の想いを届けます。

- ・10月からの生活クラブ連合会全体取り組み「電気の共同購入」を、首都圏4単協で先行取り組みを実施しました。年度目標の1,010人（連合会13,300人）に対し、1,130人（同9,442人）が共同購入に参加しました。

● 福祉政策

- ・生活クラブ安心システムの推進会議に参加し、各拠点での取り組みに協力しています。

- ・生活相談・家計再生支援貸付事業「くらしと家計の相談室」は、547人の相談を受け、231人と面談し、110件6,393万円の貸付を実行しました。他生協の協力を得て広報紙での紹介を行うなど、広報活動に力を入れました。

特 集

貸借対照表

2017 年 3 月 31 日現在 (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,333,569,351	流動負債	804,827,007
現金預金	792,883,276	買掛金	564,232,840
供給未収金	1,177,803,660	短期リース債務	63,000
商品	50,927,482	未払金	247,778
貯蔵品	7,478,316	未払法人税等	6,390,000
短期貸付金	287,841,643	未払消費税等	3,741,800
立替金	482,456	未払費用	166,033,414
前払費用	13,872,042	前受金	6,282,798
未収金	23,483,673	預り金	25,833,976
貸倒引当金	△ 21,203,197	賞与引当金	32,001,401
固定資産	3,029,531,200		
有形固定資産	1,874,901,962		
建物	353,965,179	固定負債	266,707,305
建物附属設備	78,316,263	退職給付引当金	233,578,550
構築物	17,718,524	役員退職慰労引当金	25,798,570
機械装置	11,572,853	長期預り保証金	7,330,185
器具備品	55,986,621		
リース資産	60,000		
土地	132,000	負債合計	1,071,534,312
	1,357,282,522	(純資産の部)	
無形固定資産	6,517,515	組合員資本	4,291,566,239
電話加入権	5,585,731	出資金	3,635,085,000
電話施設利用権	45,600		
ソフトウェア	886,184	剰余金	656,481,239
		法定準備金	192,800,000
その他固定資産	1,148,111,723	修繕積立金	52,000,000
関係団体等出資金	698,974,000	別途積立金	350,000,000
関係団体出資金	647,410,000	当期末処分剰余金	61,681,239
子会社等株式	51,564,000	(うち当期剰余金)	5,490,609
長期貸付金	217,774,204		
長期前払費用	1,089,149		
差入保証金	220,745,546		
保険積立金	11,950,890		
貸倒引当金	△ 2,422,066	純資産合計	4,291,566,239
資産合計	5,363,100,551	負債・純資産合計	5,363,100,551

損益計算書

(自 2016 年 4 月 1 日 至 2017 年 3 月 31 日)

(単位:円)

科 目	金 額	
	明 細	合 計
供給事業		8,087,356,409
供給高		
供給原価		
期首商品棚卸高	47,678,716	
仕入高	5,996,113,198	
合計	6,043,791,914	
期末商品棚卸高	50,927,482	5,992,864,432
供給剰余金		2,094,491,977
機関紙事業		
機関紙事業収入		35,650,731
機関紙事業原価		26,335,122
機関紙剰余金		9,315,609
エッコロ事業		
エッコロ事業収入		37,735,115
エッコロ事業費用		22,648,430
エッコロ事業剰余金		15,086,685
その他事業収入		
共済受託手数料	71,377,483	
組合員活動費収入	39,241,650	
賃貸料収入	27,732,456	
その他	22,749,998	
その他事業収入計		161,101,587
事業総剰余金		2,279,995,858
事業経費		
人件費	744,028,842	
委託費	965,962,115	
物件費	613,297,110	2,323,288,067
事業剰余金		△ 43,292,209
事業外収益		
受取利息配当金	47,935,197	
雑収入	14,489,403	62,424,600
事業外費用		
支払利息	216,575	
寄付金	150,000	
雑損失	1,112,760	1,479,335
経常剰余金		17,653,056
特別利益	0	0
特別損失		
固定資産除却損	5,772,447	5,772,447
税引前当期剰余金		11,880,609
法人税等		6,390,000
当期剰余金		5,490,609
当期首繰越剰余金		56,190,630
当期末処分剰余金		61,681,239

・出資金と剰余金を合わせた自己資本は、4,291,566,239 円となり、経営の安定性を測る物差しとしての自己資本率は 80.0%と高い水準で安定性が維持されています。内部留保(法定準備金や任意積立金等)率は、12.2%になりました。

剰余金処分

(単位:円)

項 目	金 額
I 当期末処分剰余金	61,681,239
II 剰余金処分額	
1 法定準備金	1,000,000
2 任意積立金	
(1) 修繕積立金	4,000,000
III 次期繰越剰余金	56,681,239

・供給高は予算比 97.5%でした。事業経費は予算比 98.5%となりました。経常剰余金は 17,653,056 円となり、予算比 730.4%で、税引前当期剰余金は 11,880,609 円となりました。

・次期繰越剰余金として、56,681,239 円を繰り越します。次期繰越剰余金には教育事業等繰越金 300,000 円が含まれます。

- ・こども食堂の活動が各地で活性化しています。デポーからの食材提供を実験的に行いました。
- ・こども食堂基金への寄付は、1,004人の組合員から1,429,540円集まりました。19団体に926,000円の助成を行いました。
- ・生活クラブ風の村はぐくみの杜君津（児童養護施設）、同人力車君津（自立支援ホーム）に暮らす子どもたちへの「ちばあさひ米」の支援活動を継続。191人の組合員から1,315kgの寄付がありました。同時に、はぐくみの杜を支える会の会員募集の呼びかけに66人143口の加入がありました。

● 広報政策

- ・ブランディング戦略の一環として消費材の包材の新デザインの切り替えがすすみました。WEBサイトを意識した広報を行い加入導入を促しました。

● 組織運営政策

- ・212のコミュニティ（新規45）ができました。コミュニティ人数1,570人のうち151人が組合員以外の参加。地域で同じ目的をもつ人たちとの共同を大事にしました。
- ・活動サポーターは539人、ワーク参加システム941人と登録者が増加しましたが、登録しただけでなく、活動参加に結びつけることが課題です。

● 関連団体との連携・交流

- ・8月にふくしま単協と栃木単協の組合員と家族をリフレッシュツアーに招待しました。

第2号議案 事業報告・決算報告及び剰余金処分の承認
提案：庄村秀泰専務理事
決算報告など3・6ページ表参照。

第3号議案 第11次中期計画の決定

提案：片桐浩章専務理事

● 第10次中期計画振り返り

- ・2015年8月はデポー大津ヶ丘、2016年9月はデポー真砂がリニューアルしました。これを機に、コミュニティを創出するなど、組織づくりが同時に行われ、加入計画も超過達成しました。
- ・2014年10月に生活クラブグループで（株）生活クラブエナジーを設立しました。再生可能エネルギーの拡大に向け、生活クラブ連合会と連携してすすめています。
- ・生活困窮者への支援としてくらしと家計の相談室を設置。2015年度は219人から相談を受け、107人と面談、貸付実行は38件、2,044万円。2016年度は、受付547件、面談231件、貸付110件、6,393万円となりました。



● 第11次中期計画

- ・2025年は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、高齢化率が30.3%まで引きあがり、大介護時代が訪れ、社会保障給付費が、今後も増加していくことが予想されます。
- ・食をとりまく情勢は、TPPが頓挫するなか、トランプ米政権の「農産物市場解放に向け日本は第一の標的」となり、安価な農産物の流入から国内の離農に拍車がかかることが懸念されます。食べ続ける力が問われます。
- ・継続して「FEC自給圏」の形成をめざし、「食の自給力を高め、持続可能な生産と消費を実現すること」「環境を保全し、持続可能な循環型社会をつくること」「人々がたすけあい、持続可能な包摂社会をつくること」を生活クラブ運動の基本とします。
- ・期間中に6,681人の純増をめざします。
- ・新規加入者フォローにより利用率を高めます。
- ・ビジョンフード（米・牛乳・鶏卵・食肉・青果）を予約し安定的な利用することで、持続的な生産を支えます。
- ・デポー浦安をリニューアルし7月オープン予定。2018年度は新松戸と木刈をリニューアルします。
- ・デポーおおたかの森に次いで、船橋・市川エリアで新規デポーを2019年度に開設します。
- ・エコロ福祉基金は、特別助成4件670万円、一般助成に200万円を助成し、継続した地域福祉に貢献します。
- ・脱原発運動を推進し、「減らす・つくる・つかう」を掲げ、（株）生活クラブエナジーと共に電気の共同購入をすすめます。
- ・生活クラブ千葉グループの4団体（虹の街・風の村・W.Co、VAIC-CCI）で連携して「生活クラブ安心システム」に取り組み、「縁側」づくりもすすめます。
- ・フードバンクちばと県内4生協（コープみらい、パルスシステム、なのはな生協、生活クラブ）と千葉県生協連が連携し、キャンペーン企画を計画します。
- ・若い子育て世代の組合員が増え、活動参加も多くなっています。組合員組織の担い手を発掘し育成していくこ



デポ活
おおたかの森

特 集

とが課題です。

第4号議案 2017年度活動方針及び収支予算計画
 提案：片桐浩章専務理事
 2017年度予算は、6ページ参照。

第5号議案 役員選挙
 提案：役員選挙管理委員会 本多眞理子委員長
 第6号議案 役員の報酬決定、第7号議案 役員退職慰労金支給
 提案：庄村秀泰常務理事
 第8号議案 定款の一部変更、第9号議案 生活クラブエコロ制度規約の一部変更、第10号議案 組合員の法定脱退処理
 提案：山本裕一郎常務理事

採 択 結 果

議案	有効	賛成	反対
1号	192	188	0
2号	192	187	1
3号	192	188	2
4号	192	188	2
5号	無投票当選		
6号	192	189	0
7号	192	187	3
8号	193	190	1
9号	193	189	0
10号	192	185	0

生活クラブ虹の街理事会



↑エコロ制度の集団託児「風船」。運営はVAIC-コミュニティケア研究所。

サステイナブルなひと、
生活クラブ

↓採択のようす。終了後、生活クラブ共済のマスコット、ハグみちゃんと(右)



↑退任される役員の皆さん。お疲れさまでした。
 袋のなかは、W.Co 自然の食卓のパンと焼き菓子→



理事長あいさつ



理事長 ^{つね} 木村庸子

第41回通常総代会を開催し全議案賛成可決いただきました。総代の皆さまご出席いただきありがとうございます。2017年1～2月の地域集会では組合員配布した資料をもとに議論し提案をまとめ、5月配布した議案書ダイジェストが主な議案内容になります。

本総代会では例年の単年度活動及び決算報告と方針に加え、2017～2019年度までの3ヵ年の第11次中期計画を決定しました。また、40年の歴史を積み重ねてきた生活クラブ千葉スタートの地である流山市おおたかの森に9つ目のデポーを10月に開設します。生協で初めての事業である小規模保育園を2階に併設し、2018年4月より0～2才の子どもたちを迎え開園する予定です。地域のたすけあいを、おおぜいの組合員参加で充実させていくためにエコロ制度も改定します。

これらはいずれも、組合員の生活の質の向上と40年間培ってきた社会の動きを注視した社会モデルを示す事業と活動です。自信をもってすすめていきたいと思えます。

理事改選もあり理事を増員し、ブロック運営及び消費(F)環境(E)福祉(C)の各分野の活動を充実し、多様な社会問題の解決に向けて力を合わせて活動していきます。

2017年度もどうぞよろしく申し上げます。



2017年度の役員(理事・監事)

特 集

2016 年度供給高実績

	供給実績 (千円)	前年比 (%)
班	1,304,378	96.7%
個配	5,206,296	104.2%
センター	6,510,674	102.6%
デポー	1,520,666	98.2%
共同購入計	8,031,340	101.7%

・16年4月1日～17年3月31日までの供給実績です。
供給高合計は、前年比 101.7%となりました。

共同購入の組合員数

(単位:人)

	班	個配	デポー	合計
期首組合員数	5,576	18,813	10,644	35,033
加入数 (+)	187	2,572	961	3,720
脱退移動数 (-)	420	1,561	988	2,969
純増数	- 233	1,011	- 27	751
期末組合員数	5,343	19,824	10,617	35,784

・脱退は 2,969 人と計画よりも抑制され、751 人の純増となりました。

全体の組合員数

(単位:人)

	共同購入	共済のみ	全 体
期首組合員数	35,033	4,255	39,288
期末組合員数	35,784	4,552	40,336
純増数	751	297	1,048

財産及び損益の状況

(単位:千円)

項 目	2015 年度	2016 年度
出 資 金 額	3,538,503	3,635,085
供 給 高	7,952,574	8,087,356
機関紙事業収入	34,988	35,650
エッコロ事業収入	36,756	37,735
その他事業収入	155,823	161,101
経常剰余金	25,629	17,653
総 資 産	5,262,770	5,363,100
純 資 産	4,189,493	4,291,566

業態別供給高の状況

(単位:千円)

項 目	2015 年度	2016 年度
共 同 購 入	6,346,267	6,510,673
デ ポ ー	1,547,788	1,520,666
スワンベーカーリー柏店	58,518	56,016
そ の 他	0	0
合 計	7,952,574	8,087,356

・供給高は、共同購入(班+個配)は前年より増加しましたが、デポーとスワンベーカーリー柏店においては減少しました。全体の供給高は予算比 97.5% (前年比 101.7%) となりました。

2017 年度予算

項 目	金 額 (千円)	構成比%	前年比%
(経常損益の部)			
事業損益の部			
Ⅰ. 供給事業			
1. 供給高	8,484,104	100.0	104.9
(1) 個配	5,480,560	64.6	105.3
(2) デポー	1,689,235	19.9	111.1
(3) 班	1,253,700	14.8	96.1
(4) スワンベーカーリー	60,609	0.7	108.2
2. 供給原価	6,266,578	73.9	104.6
供給剰余金	2,217,526	26.1	105.9
Ⅱ. 福祉事業			
1. 福祉事業収入	0	100.0	-
2. 福祉事業費用	5,918	0.0	-
福祉剰余金	△ 5,918	0.0	-
Ⅲ. 機関紙事業			
1. 機関紙事業収入	38,467	100.0	107.9
2. 機関紙事業原価	27,467	71.4	104.3
機関紙剰余金	11,000	28.6	118.1
Ⅳ. エッコロ事業			
1. エッコロ事業収入	40,241	100.0	106.6
2. エッコロ事業費用	25,497	63.4	112.6
エッコロ剰余金	14,744	36.6	97.7
Ⅴ. その他事業収入	159,451	100.0	99.0
事業総剰余金	2,396,803	27.5	105.1
Ⅵ. 事業経費			
(1) 人件費	804,410	9.2	108.1
(2) 委託費	981,561	11.3	101.6
(3) 物件費	613,485	7.0	100.0
事業剰余金	△ 2,653	△ 0.0	-
事業外損益の部			
Ⅶ. 事業外収益	13,679	0.2	21.9
Ⅷ. 事業外費用	450	0.0	30.4
経常剰余金	10,576	0.1	59.9
(特別損益の部)			
Ⅸ. 特別利益	17,270	0.2	-
Ⅹ. 特別損失	3,838	0.0	66.5
税引前剰余金	24,008	0.3	202.1

エッコロ制度事業収支予算

	2017 年度予算			2016 年度実績	
	金 額 (千円)	事業収入比 (%)	前年予算比 (%)	金 額 (千円)	事業収入比 (%)
1. 事業収入	40,241	100	103.2	37,735	100.0
2. 事業費用 (①+②+③+④)	25,497	63.4	103.6	22,648	60.0
①給付金総額	3,520	-	-	3,405	-
②エッコロ福祉基金	8,001	-	-	8,700	-
③託児	12,000	-	-	9,266	-
④日常生活保障 (ケアサービス)	1,976	-	-	1,277	-
3. エッコロ事業総剰余	14,744	36.6	102.5	15,087	40.0
4. 事務管理費	6,850	17.0	-	6,850	18.2
5. 活動経費	2,210	5.5	-	1,600	4.2
6. 事業外収入	144	-	-	214	-
7. 事業外費用	0	-	-	0	-
8. 活動剰余	5,828	14.5	110.0	6,849	18.2

デポーおおたかの森

デポーおおたかの森 10月末OPEN!



デポーおおたかの森完成予想図



オープンに向け進行中です!

建設地には「デポーおおたかの森新築工事」の看板が立てられています。建物は、骨組みができあがり、建設工事が着々とすすんでいます。

地域の人が集うデポー

虹の街で9店舗目となる「デポーおおたかの森」。虹の街のデポーのブランドイメージを統一し、ブラウンや木目調を基調に、「おおたかの森」らしさをプラスしていくことを検討しています。

2階のキッチンスタジオでは、2つのアイランドキッチンにオープンを設置。地域交流スペースや託児室もあり、生産者交流会やコミュニティの活動、地域の人を使いやすいスペースとなるよう意見を出し合っています。

虹の街がつくる小規模保育園

食育・木育・共育を大切にしたい保育をめざし、消費材を使った給食、おもちゃや床板など木のぬくもりを大切にします。また、働く人が心身共に健康で、長

く働ける保育園になるよう、組合員や地域の人に参加し、地域で子どもを育てるしくみをつくっていきます。

仲間づくり

キャラバンや生産者交流会、マルシェなど、組合員外に生活クラブを知ってもらう活動と同時に、組合員に向けた説明会や班会訪問などを行い、おおぜいの組合員がデポーおおたかの森の活動に関わることで、「私のデポー」という想いを育てます。

働く場としてのデポー

デポーの業務を担うワーカーズは、誰かに雇われるのではなく、出資・経営・運動をメンバー全員で担い、話し合いで決めていく働き方をしています。ワーカーズは地域の人が集うデポーの「顔」になります。

個性やアイデアを活かして働く人を募集しています。



虹の街 HP
デポーおおたかの森
は、こちらから



柏ブロック FB
は、こちらから

活動ファイル

シャボン玉フォーラム in 長野

6月17日、長野県塩尻市のレザンホールにて、2017 シャボン玉フォーラムが開催され、環境委員会から5人が参加しました。テーマは「長野発水物語！豊かな森が水を育てる」。塩尻市には太平洋と日本海に流れていく大分水嶺があり、森と水の関係について学ぶにはぴったりのテーマでした。

フォーラムは、地域で活躍している「諏訪アルプホルンクラブ」による手作りのアルプホルンとカウベルの演奏で幕を開けました。

最初の基調講演は、京都大学防災研究所水資源環境研究センター准教授工学博士の田中賢治さんによる「どうなる？水資源」。地球温暖化（気候変動）で気温や雨が変化すると、人間が使える水（水資源）はどうなるのか？それをどうやって求めるのか？について学びました。「今後人口増加により、2050年には約50億人が水不足の状況になると最新の研究では報告されています。私たちがすぐ使える地表水は、地球上の水のわずか0.0075%で、実は地球のなかをグルグル回る資源でもあります。従来のように必要な量を使い続けるのではなく、環境から供給できうる量の範囲内に需要量を抑える。つまり水を節約して使うことで持続的に水を守り、使い続けることができます」と田中さん。

まずは身近なところから、水を出しっぱなしにしない、残り湯を使うなど始めましょう。

次の基調講演は、林野庁広報官の高木美貴さんの「その木、どこの木？～身近な木づかいから森を考えよう～」。「森林には、土砂の流出防止や水を育む、二酸化炭素を吸収し酸素を供給するなどさまざまな機能があります。今、国内の森林資源は使い頃を迎え、自給できる程あります。住居スタイルは、木造からマンションへ変化し、輸入材が多く利用されています。この半世

紀で森林資源は2.6倍（2012年時点49億m³）に増えています。森林整備の間伐も行き届かず、伐って、利用して、植えて、育てるという循環が必要です。木材は森林を適切に整備・保全すれば永久に再生可能な資源です。しかし、需要がないと安定した供給も生まれず、産業として成り立つまでに課題もあります」と高木さん。

国産材を使うことが森林・林業を支えることに繋がるので、積極的に国産材の製品を使おうと思いました。

その後、パネルディスカッションや質疑応答も活発に交わされました。



翌日には、オプションツアーが3コースあり、私は太古の森のトレッキングと木曾川の源流ダム見学コースに参加しました。木曾川源流の一つ、水木沢は針葉樹と広葉樹が混生した、理想的な森で、^{ひのき わらさ}檜や樅などに囲まれた豊かな自然を大いに感じる事ができました。

この2日間で、自然の素晴らしさ、豊かさを感じると共に、限りある貴重な水を大切に、豊かな自然を守るために、せっけんを利用することを始め、私たちができることは何かと改めて考える機会となりました。

環境委員 松田あすか



木曾川は源流部では^{みそ}味噌川とも呼ばれる

自生 GM ナタネ調査活動

生活クラブ虹の街では、2005年から遺伝子組み換え（GM）ナタネの自生調査・監視活動を継続しています。今年も3～4月に、千葉県全域で組合員による調査活動を実施しました。

「遺伝子組み換え」ってなあに？

GM（遺伝子組み換え）とは、英語で Genetically Modification、この頭文字をとったもの。生物がもともと持っている遺伝子に異なる種の遺伝子を強制的に組み込み、遺伝子进行操作する技術です。たとえば、魚の遺伝子をトマトに、バクテリアの遺伝子を大豆に組み込むといった、自然界にはない遺伝子操作を行うものです。

GMナタネの場合、特定の農薬会社（モンサント社、バイエルクロップサイエンス社）が自社の除草剤（ラウンドアップ、バスタ）にだけ耐性を持つよう遺伝子を組み換えたナタネを開発し、除草剤と種をセットで販売。生育過程では、大量の除草剤が使われアメリカでは健康被害も報告されています。

新しい技術の登場！

最近では、遺伝子操作の方法が遺伝子組み換え技術からゲノム編集技術（目的とする遺伝子の働きを破壊する技術）へと移行し、これまでの技術と比べ簡単な操作になり、ものすごいスピードで普及しています。成長が早く筋肉質な牛や豚、マダイ、トラフグなどが開発され、日本でも収量を増やすことを目的とした稲の栽培試験がこの春から始まりました。

日本では栽培されていない
GMナタネが千葉市に自生！

千葉港から油脂会社に輸送される途中、トラックからこぼれ落ちた種子が、アスファルトの隙間のわずかな土や歩道の街路樹の植え込みから発芽し自生しています。

3月14日、農民連食品分析センターの八田純人さんを招き、環境委員7人

活動ファイル

とで千葉市若葉区みつわ台からボーソー油脂千葉工場(千葉市稲毛区六方町)までの「種子輸送ルート」、穀物サイロのある「千葉港近辺のルート」で自生GMナタネの抜き取りと検体採取を行いました。千葉港はナタネ輸入量が



国内第4位で、搾油工の場までの距離も長く汚染が広がりやすい状況ですが、トラックの積載量を減らし荷台カバーをかけ、こぼれ落ち対策や落ちたナタネの清掃活動も行われ、年々道路脇はきれいになっています。

しかし、簡易検査を行うと、22検体中11検体がGMナタネであることが判明。また、各ブロックで採取・検査した25検体のうち松戸市で採取された1検体が疑陽性(陽性とも陰性と

も判別のつかないもの)でした。それを含む全3検体を遺伝子レベルでの2次検査(PCR法)に出しところ、すべて陰性という結果でした。

GMナタネ自生調査全国報告会

7月8日、GMナタネ自生調査全国報告会が東京都千代田区で開催され、全国から調査・監視活動に携わるおおぜいの人が集まりました。

全国のGMナタネ自生調査結果では948検体中56検体(6%)が陽性、各団体からは、陰性・陽性の判別がつかない疑陽性が出ているとの報告。

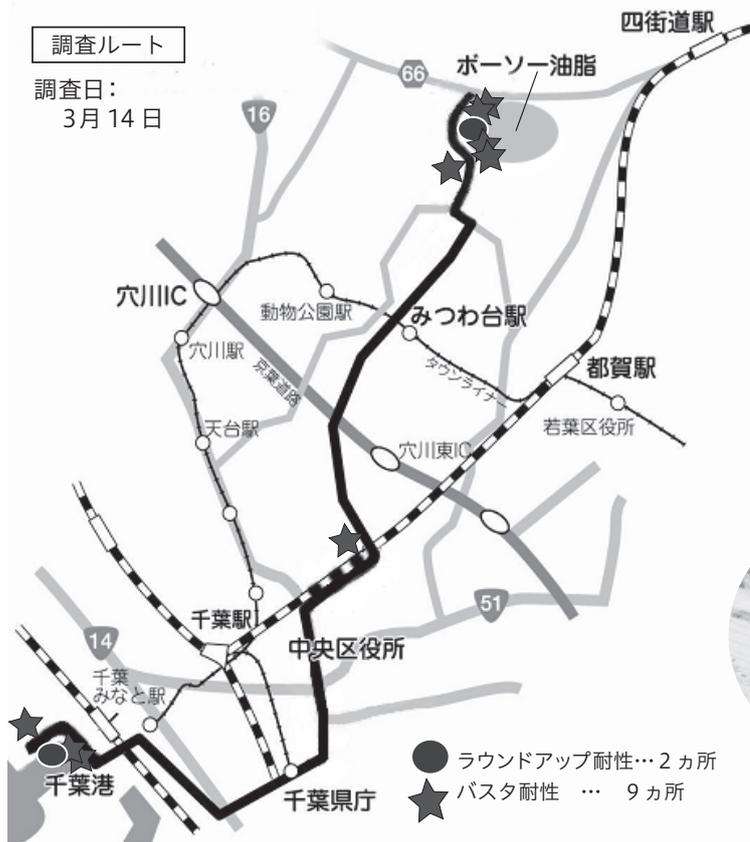
また、農民連食品分析センターの勝又真史さんからは、3月26日に名古屋港でナタネと大根の交雑が疑われる個体を採取。4本の内2本の簡易試験(1次検査)で1本が陽性、もう1本は陰性で、2次検査で2本とも陽性となり1次検査と違う結果が出たことが報告されました。

基調講演の講師にはこの間、主要農作物(稲、麦、大豆)種子法廃止(4/14賛成多数で可決、附帯決議付き法案成立)により議員会館での院内集会をは

じめ各地で講演されている龍谷大学経済学部教授の西川芳昭さん。演題は、「主要農作物種子法が農の営みに与える影響」。「種子が消えると食べものがつくれなくなる、食べものがつくれなくなると私たちは生きていくことができない、それほど種子は大事です。種子は公共のものであり、個人や特定の企業が所有するものではなく、基本的人権として特に農民の権利を支えてきた基盤の一つであること。政府は種子を戦略物資としているが、それならば国家が責任をもって管理し、農家・国民に供給するのが論理的ではないか?」と疑問を投げかけました。

私たち一人ひとりが何を食べるのか、生産者は何をつくるのか、を自分たちで決めることは基本的人権の一部であるという考え方に基づく食糧主権。この問題について議論されることなく可決された主要農作物種子法について、これからも私たちおおぜいの人の監視が必要であると感じた講演会でした。

環境委員長 船水 香



写真上：ボーソー油脂の近くで80cmに成長したGM自生ナタネを発見
下：簡易検査

生活クラブ虹の街調査結果一覧

年	総検体数	陽性		
		RR	LL	うち両耐性
2005	285	11	23	0
2006	238	5	1	1
2007	169	2	3	0
2008	82	3	3	0
2009	101	12	16	3
2010	67	2	5	0
2011	62	4	7	0
2012	36	1	21	0
2013	62	3	10	0
2014	52	4	14	0
2015	56	5	9	1
2016	53	8	7	0
2017	48	2	10	0

RR：ラウンドアップ耐性 LL：バスタ耐性

全国調査結果一覧

年	実施都道府県	総検体数	陽性		
			RR	LL	うち両耐性
2012	34	787	23	96	2
2013	34	867	24	74	0
2014	38	947	21	30	2
2015	38	950	20	30	2
2016	37	892	28	53	0
2017	37	948	13	43	0

ブロック活動ファイル

* QRコードで各ブロックのFacebookへ!

柏ブロック

こども食堂に参加して



5月17日、流山市駒木台のこども食堂に参加しました。私がお手伝いに参加した頃にはほとんどの料理ができあがっており、すべて家庭的でとてもおいしそう。食材は、生活クラブで行っているフードバンクや、お手伝いの方や近隣の方からの寄付などでまかなっています。なかでも印象に残ったのは、野田の組合員の方からの30kgのお米の寄付。寄付された方に経緯を聞くと、「頂いたお米が食べきれなくなり、生活クラブでこども食堂支援をしていると知り、活用してほしいとセンターに連絡した」とのこと。

こども食堂というと、「貧困のこども支援」を想像されますが、ここは誰でも気兼ねなくみんなで楽しく食事ができるいい雰囲気です。貧困や孤食で寂しい思いをしている子にこのこども食堂のことが伝わればいいなと思います。

年配の方のつくった「ふきの煮物」がとてもおいしかったり、ご夫婦で手伝いをされていたり、みんなの居場所づくりになっているところとてもいいなと思いました。

私の子どもも、こども食堂をととても楽しみにしていて、娘は張り切ってエプロンして配膳などのお手伝いをしていました。 運営委員 佐藤明子

千葉ブロック

直伝でおうちカフェ



6月16日、習志野市津田沼のモリシアホールにて、「つくった人に会ってみよう♪」を開催しました。30人の参加者が、日東珈琲(株)の鶴見亮さんから、市販品との味比べや、おいしいコーヒーの入れ方を学びました。

コーヒーがおいしいのはブラジルやパプアニューギニアの生産者が森を守り、住民の暮らしを守ってくれているからだと思いました。熱い思いが込められた消費材をおいしく飲むことで良い関係が生まれます。そんな珈琲を口にして皆さん「おいしい」「市販品より口当たりがやわらかで飲みやすい」など。そして鶴見さんの丁寧な説明に、皆さん納得したようすでした。

珈琲と一緒に試食した生活クラブのスイーツは初めて口にする方も多く、どれもコーヒーとの相性が良く、パッケージの裏を見ながら不要な添加物を使わないことを目にして「子どもにも安心して食べさせられるね」と会話もはずみ、6人の加入がありました。

初めての司会で緊張しましたが、会場をゆったりと漂うコーヒーの香りと、皆さんの笑顔により時間を過ごせました。次回の企画もお楽しみに。 運営委員 森明日香

松戸ブロック

東京カリント交流会



6月8日、センター松戸にて(株)東京カリント管理本部から西村圭史さん、原口崇さんを迎え、生産者交流会を開催しました。参加者は員外1人を含め16人。

まず、36年前に生活クラブ甘いお菓子第1号となったかりんとうの歴史や作業工程、こだわりの原料について説明を聞きました。生産者と生活クラブとの関わりを知り、物づくりの真剣さを感じました。沖縄産黒糖かりんとう・野菜かりんとう・青のりかりんとうの食べ比べもして、まるで工場見学をしているようでした。

次は、参加者も一緒にドーナツづくり。会場には揚げたてドーナツの甘い香りが漂い、アッサリとした米油の味わいと、サクッワッの食感。おいしい〜!と、みんな笑顔!

今まで、市販のお菓子と何が違うの?と思うこともありましたが、消費材は唯一無二のブランド品で共同購入ならではの価格ということもわかりました。

6月にデビューの油不使用のキャラメルポップコーンは、かりんとう製造の技術をいかし、キャラメルが万遍なく絡まっています。原口さんが開発に力を注いだ1品です。ぜひ、お試しください。 運営委員 藤川久美子

ベイブロック

美勢商事交流会



6月6日、南行徳のレンタルスペースエミングにて美勢商事(株)の利根川大吾さんを迎え、生産者交流会を開催しました。参加者は、員外を含め24人。

紙芝居「旅するギョーザくん」は、美勢商事の餃子は安心安全な原材料のみを使用し、消費者の安全を一番に考えてつくられているというお話。続いて、美勢商事と市販品の餃子の具の違いについての説明を受け、それぞれを試食。

「市販品は、豚肉をほとんど使用していない代わりに大豆たんぱくという大豆の搾りかすを肉に見立てて具と混ぜ込み、それだけでは豚肉の味も香りもないので、大量の化学(うまみ)調味料を使用して豚肉の風味に近づけています」と利根川さん。

衝撃的な安い餃子のからくりを知り、大切な家族が口にする物は、安心安全な物を選ばなければと実感しました。

しっかりと学んだ後は、餃子のおいしい焼き方のレクチャーを受け、お楽しみのランチの時間!美勢商事の餃子・棒餃子・野菜餃子・チンゲン菜の丸餃子やワンタンスープ・杏仁豆腐ととても豪華。おいしいランチに話しが弾みました。 運営委員 武田知美

ブロック活動ファイル

佐倉ブロック

おいしい春のつどい



6月7日、センター佐倉にて、春のつどい「父の日パーティー今年はどうする？」を開催。お父さんに栄養も愛情もたっぷりなおいしいご飯をつくってあげたい！そんな気持ちで豪華なメニューを考えました。牛肉ちらし寿司は牛肉薄切り肉と人参、ゴボウを甘辛く味付けして酢飯に混ぜ、銀糸卵と細ねぎをちらす。赤身の牛肉には体脂肪を燃焼させるカルニチンが多く含まれているのでメタボ予防に！揚げワントンは、鶏ひき肉にみじん切りにした長ねぎ・牡蠣味調味料・味噌・塩胡椒を混ぜ、少量を4等分に切った春巻きの皮に入れて包み、なたね油で揚げておつまみに。豆腐のすまし汁、ごぼうと人参のきんぴら、デザートには温州みかんジュースのムース。お父さんも大満足のボリューム満点メニューが完成。参加者からは、「とても簡単で4品あつという間にできたのでぜひつくってみたい」。

共催したコミュニティおしゃべりキッチン、楽しくおしゃべりしながらおいしい消費材をたくさんの人に知ってもらいたいと2016年に結成。これからも皆が笑顔になれる企画を開催していきますので、ぜひ参加してください！

理事 根本江美子



佐倉ブロック



柏ブロック



松戸ブロック



千葉ブロック



ベイブロック



市原ブロック

納得！安心おやつ



6月8日、茂原市総合市民センターにて、(株)ミサワ食品の取締役副社長牧野裕司さんを招き、「つくった人に会ってみよう♪」を開催しました。あいにくの雨模様でしたが、員外も含め14人が参加しました。小さいお子さんを連れた若いお母さんが多く、牧野さんの話を熱心に聞いていました。

「ふがし」の製造工程や原材料についてスライドを交えた話では、工場で一貫生産されるのではなく、伸ばす、切る、引っ掛ける等、随所に職人の手作業が加わっていることに一同驚嘆。主原料の小麦粉だけでなく、歯応えを決めるグルテンに至るまで北海道産の良質な小麦にこだわっていることに関心し、市販品との食べ比べでも風味・歯応えの違いに納得しました。

他にも卵黄だけを使ったポーロ、国産小麦のひねり揚げ、レモン濃縮果汁使用のラムネ、国産フルーツ果汁使用の歯応え抜群のグミ等の食べ比べをしました。

その後は牧野さんを囲んで、消費材を使ったランチを食べました。話が弾み、当日加入が4人。良い企画が開催できました。

運営委員 井川智子



市原ブロック





生活クラブ千葉グループは、県内の生活クラブ関連9団体の総合力で地域社会をより住みよく暮らしやすくするために社会問題の解決とコミュニティの再生に寄与します。

生活クラブ風の村

生活クラブ風の村 園生診療所

あなたの尊厳を守ります。

【事業本部】佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん白井ビル4階

tel : 043-309-5811 fax : 043-460-8844

http://www.kazenomura.jp/

e-mail: info@kazenomura.jp



生活クラブいなげビレッジ虹と風の中にある、

“通えて” “来てもらえる” いなげの町のお医者さん

くらしと福祉の複合拠点「いなげビレッジ虹と風」の一番奥、生活クラブ風の村いなげの1階に、内科の診療所「生活クラブ風の村園生診療所」があります。



園生診療所では地域ケアの視点を大切にしており、病気の治療だけでなく、健康相談から緩和ケアまで、幅広く対応し、医療、介護等のさまざまな事業所と連携しながら外来と訪問の診療を行っています。

そして、そのような「多職種」との連携を重視し、地域の事業所に声をかけて、一緒に、定期的な勉強会も行っています。「地域包括ケア」という言葉が多く語られている今日、医療・福祉・生活を繋ぐ役割の一端を担うべく、日々走り続けている「いなげの町のお医者さん」です。



常勤医師募集中！

ただ今、医師1人、看護師2人で診療に当たっておりますが、事業発展と継承を視野に入れ、外来診療と訪問診療を行う常勤医師を2人募集しております。「病気になっても、介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らし続けたい」という、地域のみなさんの願いに応えたいという思いをお持ちのお医者様を、ぜひご紹介ください。

きっと、その思いを実現できる環境が



ここにはあります。医療・福祉・くらしの新しい拠点を一緒に作りましょう!!

所長 佐賀

お問い合わせは以下までお願いいたします。

連絡先 tel : 043-460-8333
担当：総務部人事課 仙田

生活クラブ風の村 園生診療所

・診療科目：一般内科

		月	火	水	木	金	土	日
外来診療	AM/9:00 ~ 12:00	○		○		○	○	
	PM/16:00 ~ 18:00	○	○				○	
訪問診療	AM/9:00 ~ 12:00		○				○	
	PM/13:00 ~ 16:00	○	○	~ 17:00		~ 17:00	○	

千葉市稲毛区園生町 1107-7 tel : 043-309-0930

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

W.Co 連合会

次世代に繋がるデポー業務をめざして、働く仲間を募集中!

ワーカーズ・コレクティブで暮らしをデザイン

【住所】 柏市十倉二 380-97
tel & fax : 04-7134-0072
http://www.ac.auone-net.jp/~r11/wco.html
e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp



(NPO) ワーカーズコレクティブ
千葉県連合会

分にできるか、と挑戦する仕事はやりがいがあります。

デポーおたかの森でも、デポーフロアで惣菜・弁当を製造、供給するなど初めてのこともあります。皆で考え、盛り立てて成功させたいと思っています。

W.Co 樹の規模が大きくなったことによって生まれた連携機能と、支え合える利点と効果を最大限生かし、子育てママの集まる地域で、次世代に繋がるデポーをめざします。

若い人が住みたい街ランキング上位の〈おたかの森〉に県内9番目のデポーが10月末オープン予定です(画像:完成予想図)。

W.Co 樹(ワーカーズ・コレクティブ樹)では、新しいデポーで働く仲間を募集しています。

全デポーを統合し、新 W.Co として虹の街から業務を受託して5年目に突入しました。

日々組合員の方とのふれあいを大切に、デポーが地域の居場所になれることをめざしています。また、一人ひとりが役割



を担い、皆で知恵を出し合いながら目標に向かってすすんでいるところです。働き方を全員で話し合い、お互いを信頼し、助け合いながら認め合えるところです。自分で考え行動することは大変なこともあります。うまいった時の達成感は格別です。自分に合う仕事ではなく、自

ワーカーズ・コレクティブは働く場・働き方を自らつくり、労働の場として地域づくりに参加・参画していきます。働きたい、事業を起こしたい方、ご相談ください。

問い合わせ wcochiba@s2.dion.ne.jp
tel : 04-7134-0072

ワーカーズコレクティブ千葉県連合会

NPOクラブ

多世代交流拠点おおなみこなみ、ご利用ください!



市民のチカラをあつめる、つなぐ、広げる。

【住所】 千葉市美浜区真砂 5-21-12
tel : 043-303-1688 fax : 043-303-1689
http://npoclub.com/
e-mail: npo-club@par.odn.ne.jp



(NPO) ちば市民活動・市民事業
サポートクラブ

『みんなでランチ』@おおなみこなみ

月に1回、みんなでお昼ご飯を食べる楽しい時間をつくりました。好きな時間に来てね!子どもひとりでも来ていいよ。

日時 8月27日(日) 11:30~13:00

場所 おおなみこなみ

参加費 子ども100円、おとな300円

介護のたいへんさをひとりで抱えていませんか?

「オレンジカフェ」にどうぞ

あんしんケアセンターの職員を交えて、介護の不安を抱える人たちが情報交換をする「オレンジカフェ」。

認知症当事者の方もご家族と一緒にご参加ください。

日時 9月5日(火) 13:00~14:30
(毎月第1火曜日開催)

※ご都合の良い時間にお越しください。

場所 おおなみこなみ

参加費 200円(飲み物付き)

主催 おおなみこなみ

協力 あんしんケアセンター花園
社協検見川地区部会

申し込み・問い合わせ

多世代交流拠点おおなみこなみ
千葉市花見川区検見川町3丁目159-2

(京成検見川駅徒歩12分・
JR新検見川駅徒歩15分)

tel : 070-2157-1673

e-mail: ohnamikonami2014@gmail.com



生活クラブ千葉グループからのお知らせ

VAIC-CCI

VAIC-CCI は賛助会員及び寄付を募集しています！

だれもが自分らしく安心して暮らせる地域に。

【事業本部】 千葉市稲毛区園生町 1107-7
tel : 043-290-8015 fax : 043-290-8016
http://www.vaic-cci.jp/
e-mail: info@vaic-cci.jp



(認定 NPO) VAICコミュニティケア研究所

私たちは、暮らしやすい地域づくりのために、ボランティア・子育て・障がい者・地域交流の支援、生活支援など、さまざまな事業に取り組んでいます。私たちは、一人ひとりの暮らしを大切にしています。



VAIC-CCI は 3月に認定 NPO を取得し、6月の通常総会を経て、新しい組織体制でスタートしました。今後も暮らしやすい地域づくりのための幅広い事業に、ご支援をお願いします。

事業紹介

- 居場所事業…千葉市子育てリラックス館・千葉市こどもカフェ 3rd プレイス虹 C's café・喫茶アルルカン・地域交流の場 あみいこ
- 子育て支援事業…託児ケアシステム風船・こどもの一時預かりたあ〜たん
- 生活困窮者支援事業…千葉市家計相談・貧困連鎖防止 すまいるじょい・物品提供 救急車の適正利用促進事業
- 千葉市生活支援コーディネーター事業
- 成年後見支援事業（法人後見・啓発）
- 地域資源・調査研究事業（福祉サービスの評価調査）
- 生活クラブ安心システムへの参加
- 被災地支援事業

賛助会員になって 支えてください

関心のある事業に 参加してみませんか？



スタッフとして 働きませんか？

各事業に関心のある方、ぜひご連絡ください！

アーシアン

この地球に住む全ての人々と共に

毎日の暮らしに、フェアトレードを。

【事業本部】 千葉市美浜区真砂 5-21-12 1F
開所時間 13:00 ~ 16:00 (水・土・日・祝日休み)
tel & fax : 043-279-8665
http://www.jca.apc.org/earthian
e-mail: earthian93@jca.apc.org (NPO) 地球市民交流基金 EARTHIAN



パキスタンの布、アジュラックを使ったエプロンセット JFSA (NPO法人 日本ファイバーリサイクル連帯協議会) と共にアルカイルアカデミーの縫製工房の商品開発に取り組んでいます。秋にはアーシアンでの販売を予定しています。

アーシアンでは6月2日に定期総会を終えて2017年度の活動がスタートしました。「私たちは、この地球に住む全ての人々が人間として尊重され、自立し、良い環境の中で平和に暮らしていけることを願い、主にアジアの人々との交流、支援をすすめています」この理念に基づき活動をすすめます。

交流支援事業

パキスタンのアルカイルアカデミー職業訓練所と日本国際ボランティアセンターのラオスプロジェクトへの支援に取り組めます。

販売事業

フェアトレード品の販売に取り組み、フェアトレードの意義や海外の人々の暮らしや、文化を伝えます。

入会案内

年会費：正会員（議決権あり）
支援会員 共に 6,000円

*生活クラブ組合員は共同購入代金と同時引き落とし（毎月500円）ができます。

連絡先：アーシアン事務所まで
tel : 043-279-8665

JFSA からのお知らせ

J F S A

JFSA 便り

古着や毛布がスラムの学校の自立運営を支えます

【事務局】 千葉市中央区都町 3-14-10 〒260-0001
 tel & fax : 043-234-1206 (9:00 ~ 19:30 木曜定休)
 http://www.jfsa.jpn.org/
 e-mail: jfsa@f3.dion.ne.jp (NPO) 日本ファイバーリサイクル連帯協議会



JFSA 古着ショップ

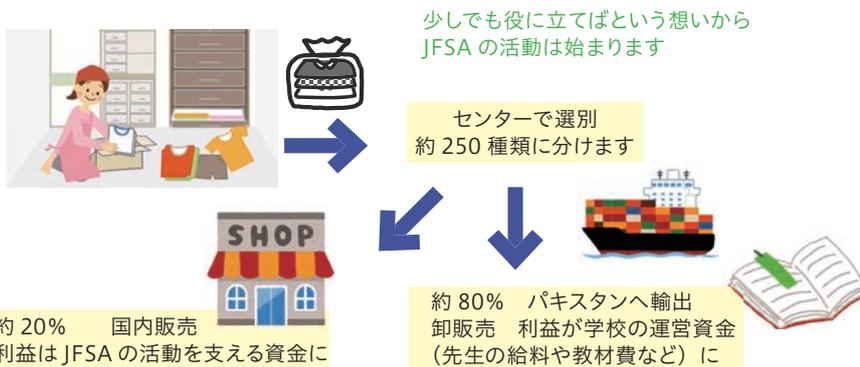
10:30 ~ 19:00 (木曜定休)
 *駐車場あります

千葉店 千葉市中央区都町 3-14-10
 tel : 043-234-1206

柏店 ^{カブレ} 柏市大室 176-1
 tel : 04-7110-0984



古着などがスラムの学校アル・カイルアカデミーを支えるまで…。



古着回収のお知らせ

毛布や衣類、バッグなどを回収します。
 回収品目は期間ごとに異なります。

- デポー回収 10月5日(木) ~ 7日(土) 偶数月の第1木曜~日曜
 詳細はデポーのチラシをご覧ください (8日はデポーお休み)。
- 配達便での回収 1週に付き1袋まで
 10月2日(月) ~ 13日(金)
 詳細は9/18週配布のチラシをご確認ください。
- JFSA(千葉・東葛)への送付
 10月20日(金) ~ 11月22日(水)
 (期間内の日曜 13:00 ~ 17:00 はJFSAへ持込可)
- 回収品目について
 すべて他のどなたかが再び利用します。
 シミ・汚れの無いものをお願いします。

特に集めています!

古着や毛布など広く集めていますが、そのなかでも特に集めたい品目!

- 下着類 (パキスタンでの卸価格が高い!)
- ① 女性 (ブラジャー・ガードル・ボディースーツは中古可)
 - ② 男性 (ブリーフ・トランクス・半袖&ランニングシャツは中古可)
 - ③ 子ども (中古可 布おむつ・おむつカバーも可)

パキスタンへの古着卸価格の平均が約110円/kgに対し、女性の下着は約450円/kg、男性下着は約160円/kg、子どもの下着は約130円/kgです。卸売価格の高い品目を多く送ると、利益が増え、学校の運営資金も増えます。中古の下着類は、下着としてパキスタン国内でリユース販売されます。そのため状態は、ご自分で身に付けられる状態のものとお考えください。

中古下着を販売する店。このような店がカラチ市にはたくさんある



ご協力ありがとうございました。

配達やデポーでの回収、JFSAのセンターへの郵送、直接の持ち込みを通して、多くの古着や毛布などが寄せられました。たくさんのご参加、ありがとうございます。その一部は4月5日(24トン118kg)と6月28日(24トン383kg)のコンテナに積み込みました。これらは、学校の運営を支える事業グループが卸業者に販売し、海上運賃などを差し引いた利益が学校の運営資金になります。

古着・毛布・バッグなど、
 まだまだ回収しています。

アル・カイルアカデミーはカラチ市内に本校を1校と分校を7校、カレッジ1校があり、3500人以上の子どもたちが学んでいます。学ぶ機会を待っている子どもたちは大勢いて、彼らを受け入れるために、分校用の土地を購入したり、校舎を増築したりしています。

どうぞ衣類や毛布、バッグなどを送ってください。そして学ぶチャンスを待っている子どもたちのために、タンスのなかに眠っている衣類や毛布・バッグなどが役に立つことをお友だちや職場の方にも伝えてください。そのことが子どもたちの学びのチャンスを広げていきます。

イベント・情報

食卓の向こうに見えるもの

～あなたの食べもの選びが地球を救う～

農業ジャーナリストの榊田みどりさんを講師に迎え、農業のこと、国産である意味、農業を守ることなどについて考えます。

8月28日(月) 10:30～12:30

会場：千葉市美浜文化ホール音楽ホール

託児：あり 定員：100人

担当：事業部 柴山 043-278-7693

田んぼの学校 稲刈り

9月9日(土) 10:00～13:00

集合：JA ちばみどり溜下倉庫(旭市鎌数)

定員：100人

担当：事業部 柴山 043-278-7693

『日本と再生』自主上映会

9月29日(金) 10:00～12:30

会場：茜浜ホール(新習志野駅下車)

託児：あり

定員：120人 参加費：500円

担当：組織部 茂野 043-278-7172

*詳しくは7/17～配布のちらしをご覧ください



託児について…

4カ月～小学3年生までのお子さんが対象で、組合員はエコロ制度の助成により無料です。NPO法人VAICコミュニティケア研究所に業務委託し、集団託児ですが、小さなお子さんに対してはケアをする人数の割合を増やして対応しています。着替えや飲み物・おやつなどをご持参ください。



ブロック企画

LP 講座 マネーゲーム 子どもの金銭感覚

8月22日(火) 10:00～13:00

あすみが丘プラザ(千葉市土気)

託児あり 参加費 300円

担当：塚本 0436-60-1583

デポー新松戸 夏まつり

8月25日(金) 10:30～12:30

デポー新松戸

担当：小林 047-348-1210

デポーみつわ台

11th アニバーサリーフェスタ

生産者に会える、子ども向けイベント、抽選会、JFSA 古着市など予定

8月25・26日(金・土) 10:30～16:00

デポーみつわ台

担当：清松 043-278-7629

子育てセミナー

8月26日(土) 10:00～12:00

中央公民館(船橋市)

託児あり

担当：早川 047-379-1540

*ここに掲載されているブロック企画は、所属ブロック以外の方でも参加できます。

*8月12～20日、各センターはお休みです。

遺伝子組み換え上映会

8月28日(月) 10:00～13:00

カフェやさまる

参加費 1,000円

担当：塚本 0436-60-1583

夏のワークショップ

8月29日(火) 13:30～16:00

センター松戸 参加費未定

担当：鈴木 047-385-4646

ランチを楽しみ夕食はお持ち帰り♪

8月29日(火) 10:00～14:00

デポー松葉町2階組合員室

参加費 1,500円

担当：児玉 04-7134-3801

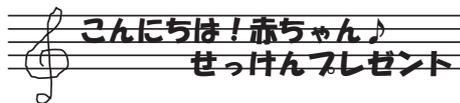
ゆる茶カレーパーティー

8月29日(火) 15:00～19:00

オーベルグランディオおおたかの森
パーティールーム

定員3家族 参加費 300円(100円)

担当：児玉 04-7134-3801



せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。



武田 千星(ちせ)ちゃん	2016.06
武田 美紀(みのり)ちゃん	2016.06
矢口 晴翔(はると)くん	2016.10
中村 太希(たいき)くん	2016.12
梶井 風香(ふうか)ちゃん	2017.01
佐藤 真宙(まひろ)くん	2017.04
藤原 恵愛(えな)ちゃん	2017.04
中西 祐花(ひろか)ちゃん	2017.05
福田 純也(じゅんや)くん	2017.05
笹原 彩加(あやか)ちゃん	2017.06



2017年度のプレゼントは、固型せっけん1個、台所用液体せっけんおれんじ250mlと絵本『せっけん生活はじめませんか?』

アンケートに答えると、こどもハミガキもさしあげます!

暮らしのお金に困っていませんか?

ご相談から融資まで
あなたに最適なサポート
ご相談はどなたでも

tel: 043-202-1471

受付時間 10:00～17:00
(日曜・祝日を除く)

生活クラブくらしと家計の相談室
千葉県千葉市中央区3-9-9 エレル千葉中央ビル304
生活相談・家計再生支援貸付事業

夢風ニュース&申込書



純米大吟醸「夢風」はどんなお酒？

蔵元代理店(株)岡永営業部立田清嗣さん寄稿。

「夢風」最大の特徴は、生活クラブの組合員様がオリジナル日本酒の開発から関わり、タンク1本仕込みで生産していることです。開発に関係した皆さまが(株)飛良泉本舗へ何度も足を運び、秋田県にかほ市産の酒造好適米(遠田杜氏の自社栽培圃場の秋田酒こまち)を使用し、日本酒づくりに参加され醸造。1801酵母を使用した上品な吟醸香とふくらみがあり、優しい口当たりでキレの良い純米大吟醸酒です。日本酒は①特定名称酒 ②普通酒(醸造用糖類や酸味料、醸造用アルコール添加物)の2種類に分かれます。「夢風」は、特定名称酒のなかでも最

高峰に分類される純米大吟醸になります。組合員の皆さまとは2年前の日本酒勉強会から蔵元様へ訪問をし、打ち合わせ及び醸造工程視察とご一緒しました。皆さまの熱心さと情熱が伝わり、今年も楽しい夢風酒です。「秋田酒こまち」の田植えも始まり、秋には新たな日本酒の仕込み時期になります。

にかほ市観光情報

にかほ市観光拠点センター「にかほっと」。道の駅象潟「ねむの丘」隣に昨年4月オープン。秋田杉をふんだんに使用した2,200㎡の木造平屋建てで木の温もりと解放感あふれる施設です。館内は、地元の新鮮な山海の幸を購入・味わうなど多彩な15店舗、フードコートやキッズルーム、フリーWi-Fiを完備、多世代の方に好評です。無料フットスパ「あしほっと」で鳥海山を眺めながら休息するもよし、レンタサイクルで散策するもよし。

第9期社員総会

5月29日、一般社団法人グリーンファンド秋田第9期社員総会を行いました。社員代表として、生活クラブ東京から赤坂禎博常勤理事、生活クラブ神奈川 桜井薫副理事長、生活クラブ埼玉 清水泉理事長、生活クラブ千葉 船水香理事、NPO法人北海道グリーンファンド 鈴木亨理事長、(株)市民風力発電 奥原正好事業開発部プロジェクト部長が出席しました。

社員総会の後、城南信用金庫の相談役(前理事長)、吉原毅さんを講師に、「協同組合としての城南信用金庫の脱原発・自然エネルギー推進の取組ビジョン」と題した学習会を行いました。風車の発電実績

4月の発電量...465,321kWh

5月の発電量...247,330kWh

*夢風ニュース vol.59vol.60より抜粋。全文は生活クラブ虹の街HPで公開中です。

申込書・申請書

コルザ 8月号

配達時または、デポーフロアに提出して下さい。

組合員氏名		組合員番号		申込締切
参加希望に○	1	8/28 食卓の向こう(榊田みどりさん)	同伴者()人 お名前 (家族・組合員・員外)	8/11
	2	9/29 『日本と再生』上映会	同伴者()人 お名前 (家族・組合員・員外)	9/15
託児(ひらがなで)	なまえ / (男・女)	才 カ月	アレルギー(有・無)	
	なまえ / (男・女)	才 カ月	アレルギー(有・無)	
こんにちは!赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)				1歳の誕生日の前日までに申請
赤ちゃんのなまえ	ふりがな (男・女)	赤ちゃんの生年月	20 年 月生まれ	
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。(はい・いいえ)				

*せっけんプレゼント希望の方は、申請書に必要事項を記入して提出してください。

対象は組合員のお子さんで、1歳未満の赤ちゃん。1歳の誕生日の前日までに申請してください。

本部宛 食卓の向こう / 柴山 日本と再生 / 茂野

*いただいた個人情報は適切に管理し、目的以外には使用しません。

*企画参加希望で詳細を知りたい方は、担当までご連絡ください。

事務局記入欄 センター / デポーフロア、配達コース () - ()

8月のデポ



イベント案内

デポのお休み
9月は10日

デポおあたかの森
10月オープン予定。



日	月	火	水	木	金	土
		8/1 ビジョンフードの日	2	3	4 夏休み応援うなぎの日	5 ほうきね牛入荷
6	7 せっけんの街の日 せっけんの街のせっけん類など5% off	8 *大津ヶ丘・園生は8/8 日本果実工業ウィーク	9 黒豚の日	10 黒豚の日	11 夏休みお盆の日	12 売り切り市 ほうきね牛入荷
13 お休み	14 お休み	15 お休み	16 ビジョンフードの日 オープンお買い得フェア	17 平牧金華豚の日	18 アイスクリームフェア	19 ほうきね牛入荷
20 冷凍品お買い得 2パック以上で 5% off	21 お祝い	22 お祝い	23 スタミナウィーク (~27)	24 スタミナウィーク (~27)	25 夏バテ防止スタミナフェア	26 ほうきね牛入荷
27 日曜日	28 スパイスウィーク (~9/3)	29 スパイスウィーク (~9/3)	30 スパイスウィーク (~9/3)	31 スパイスウィーク (~9/3)	メールマガジン 携帯・スマホにデポの耳寄りな情報が届きます 登録受付中	

ちばあさひ米 食べ切りキャンペーン (8/1 ~ 31)

新米が出る前に、今あるお米を食べ切ってしまうでしょう！
期間中ちばあさひ米各種（フロア米のみ）が25～50円値下げ。

国産なたね利用促進キャンペーン (7/31 ~ 8/6)

なたね油は原料のほとんどを輸入に頼っていますが、近年国産なたねの生産量が増えてきています。国産の利用をすすめるため「国産100%なたね油600g」を期間中値下げ！この機会にぜひ。

私市ウィーク (7/31 ~ 8/6) お酢とビネガードリンクでおなじみ

私市醸造(株)の品目を紹介。
カシスとぶどうの酢・カシス黒酢 **10% off**

ビジョンフード青果の日 (8/1・16) 8月のテーマは青果物

生活クラブの野菜や果物の特徴やおいしい食べ方などを試食と共に紹介します。

夏休み応援うなぎの日 (8/4・5) 数に限りがあります

8/6は「二の丑」：2度目の夏の土用丑の日です。
人気のうなぎ蒲焼類 **5% off**

日本果実工業ウィーク (8/7 ~ 12)

ジュース・ジャム・ゼリーなどでおなじみ。
瀬戸内ぶどうゼリー・萩の夏みかんマーレード **5% off**

ビオサポ週 (8/7 ~ 12)

毎月1回開催。生活クラブの消費材を使ったおすすめレシピを紹介。試食の日にはデポによって異なります。
8/7 みつわ台・8/8 真砂、浦安、新松戸、大津ヶ丘
8/9 松葉町、木刈、園生

夏休みお盆の日 (8/11・12) 12は売り切り市

ステーキと天ぷらをおすすめ。
開拓牛・ほうきね牛 (8/12入荷) のステーキアイテム
エコシュリンプM・天ぷら粉など **5% off**

8/25・26
アニバーサリーフェスタ
みつわ台

9/1・2
真砂お誕生日まつり
真砂

オープンお買い得フェア (8/16・17) 豚肉でスタミナ回復！
平牧三元豚（生姜焼き用・肩ロース焼肉用・
ロース焼肉用）・食酢・純米酢など **5% off**

アイスクリームフェア (8/18・19)
アイスクリーム全品
平牧三元豚（生姜焼き用・肩ロース焼肉用・ロース焼肉用） **5% off**

スタミナ（美勢商事）ウィーク (8/21 ~ 27)
肉焼売 **5% off**

夏バテ防止スタミナフェア (8/25・26) 夏バテ解消に焼肉！
開拓牛の焼肉用全品・焼肉のたれ **5% off**
旬の時期に入るさんまも入荷予定です。

スパイス（和高スパイス）ウィーク (8/28 ~ 9/3)
和高スパイスの品目を紹介します。
おろしわさびチューブ・ねり和からチューブ・
おろししょうがチューブ **10% off**

新学朝食応援フェア (9/1・2) いよいよ新学期！
あらびぎウインナー・ロースハム・
プレーンヨーグルト・いちごジャム 410g など **5% off**

日曜日 (8/27) **お得**
・ジュース類は特別箱値引き
・日曜青果市で季節の野菜果物
・おすすめレシピ提案

ポイント制度実施中！
デポカードの提示でポイントがつきます。500ポイントで500円のクーポン券発行。デポカードをお持ちの、班・個配の方も対象。

* 2017年7月10日作成 イベントや入荷予定、試食の内容などは変更になることもあります。